

## 気仙沼市国際リニアコライダー推進協議会による 欧州原子核研究機構（CERN）等への視察を実施します

- 政府による国際リニアコライダー（ILC）誘致判断の表明は、早ければ今年度内と言われています。
- 気仙沼市は建設に必要な資機材の陸揚げ基地、機械類の一次組立工場や検査拠点、研究者とその家族の居住地、豊かな食資源等を背景とした休暇の場としての役割が期待されています。
- スイス ジュネーブ近郊にある欧州原子核研究機構（CERN）は、発足から60年が経過しつつも、各国から1万人以上の研究者が参集し、素粒子物理学の国際共同実験が行われています。研究者の様々な参加形態に応じ、広大な施設内には学校や幼稚園、医療施設、レストラン、レクリエーションなど、生活や休暇に必要な施設が備えられています。
- ILC誘致が正式決定した場合、受入態勢に係る取組・施策立案を有効かつ適切に進める必要があることから、市内産・学・官で構成する気仙沼市国際リニアコライダー推進協議会のメンバーにより、上記先行事例であるCERN及び関連企業、近隣自治体を視察します。  
なお、視察先の選定に当たってはCERN及び高エネルギー加速器研究機構（KEK）から協力をいただいています。
- このことに併せ、経由地のパリにおいて、在フランス日本国大使 並びにJETROパリ事務所などを訪問し、気仙沼産日本食材の輸出可能性等について意見交換を行います。
- 行程
  - 5月17日（日） 移動日【出国】
  - 18日（月） 視察 CERN（欧州原子核研究機構）
  - 19日（火） 視察 CERN関連企業
  - 20日（水） 視察 CERN近郊自治体（サン・ジュニ・プイイ市）
  - 21日（木） 訪問 在フランス日本国大使、JETROパリ事務所  
ヨーロッパ味の素社
  - 22日（金） 移動日
  - 23日（土） 移動日【帰国】

【気仙沼市国際リニアコライダー推進協議会の概要】

- ・構成数：19団体
- ・会長：気仙沼市長
- ・設立：平成25年12月2日
- ・活動内容：講演会の開催，啓発グッズの作成，関連シンポジウムへの出席  
高エネルギー加速器研究機構（つくば市）視察，出前講座 など

【視察参加者名簿】

No.	団体名称	役職	氏名
1	気仙沼市	市長	菅原 茂
2	気仙沼市教育委員会	教育長	白幡 勝美
3	気仙沼市議会	議長	守屋 守武
4	気仙沼市議会 (国際リニアコライダー(ILC)事業推進気仙沼市議会議員連盟)	議員 (会長)	熊谷 伸一
5	気仙沼商工会議所	会頭	菅原 昭彦
6	本吉唐桑商工会	会長	菅原 和幸
7	気仙沼青年会議所	理事長	宮井 和夫
8	宮城県建設業協会気仙沼支部	支部長	小泉 進
9	本吉企業連絡協議会	会長	星 要一
10	気仙沼市立学校長会	前会長	豊田 康裕
11	気仙沼造船団地協同組合	代表理事	木戸浦 健敏
12	気仙沼鉄工機械協同組合	副理事長	小野寺 卯征
13	気仙沼船舶無線工業会	会長	昆野 龍紀
14	気仙沼市（震災復興・企画課）	係長	菅野 拓哉
15	気仙沼市（震災復興・企画課）	主事	阿部 貴之

関連する市震災復興計画  
第5章第3節 産業再生と雇用創出